

人がつなぐ更生保護

仲 裕子

神戸保護観察所処遇部門

○略歴

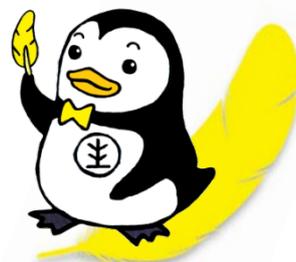
平成25年4月 奈良保護観察所企画調整課（庶務係）

平成26年4月 大阪保護観察所企画調整課（庶務係）

平成28年4月 神戸保護観察所保護観察官（現職）

○1日のスケジュール

- 8：30 出勤
- 8：40 関係機関・部署，保護司等と電話協議
- 9：00 翌日の出張について，班内協議・出張準備
- 9：30 処遇ケース検討会のケース読み込み等
- 10：50 移動・昼食
- 13：30 奈良少年刑務所で処遇ケース検討会に参加し，関係機関の職員等と処遇について協議・意見交換
- 17：15 検討会終了・直帰



更生保護ペンギンのホゴちゃん

業務紹介

本年の4月から，保護観察官として，地区と自立準備ホームを担当しています。

担当地区の保護司さんをはじめ，地方更生保護委員会の保護観察官，矯正施設の専門官，少年鑑別所，家庭裁判所，警察官，福祉関係者，保護者や引受人，もちろん上司や先輩方等々…。毎日本当に多くの方と，保護観察対象者の更生のための生活計画について協議や調整をしています。

対象者にとってどのような生活が最も更生に適しているか協議するとき，対象者の更生を願う気持ちはどの方も同じなのですが，それぞれ役割や視点が異なるために，ぶつかることもあります。調整がうまくいかなかったり，厳しい指摘を受けたりすることもあります。悩むことが多いのは，対象者が更生に適した社会資源を持っていない時です。単独での生活が困難な青少年に帰る場所や頼れる場所がない時などは，他の業務に当たっている時でも常にそのことが頭の中にあり，何かいい道はないかと模索しています。

落ち込んだり，壁にぶち当たって悩んだりすることもあります，周囲の方に支えられて，励ましてもらいながら毎日勤務しています。

受験生の皆さんへのメッセージ

保護観察官の仕事はとても地味ですが，その調整こそが本人の更生の土台を作るのだと，やりがいを持って勤務しています。人が好きな人，縁の下の力持ちで人の力になれる人こそ，きっと向いていると思います，一緒に頑張りましょう！

